

# 人形劇団ちょうちん座



## Profile

1. 平成3年3月 育児を通して学び合っていた仲間が2年間の準備期間を経てボランティアで「人形劇団ちょうちん座」を設立。  
平成20年5月 将来を見据えた活動をするため4名で県内唯一のプロ人形劇団「有限会社山宮 人形劇団ちょうちん座」を創立。  
新潟県内の幼稚園や保育園を中心に巡演し、公演回数は平成25年以降年間130回超。29年間の公演回数は2100回に及ぶ。作品はオリジナルであること、ピアノの生演奏と人形の細やかな動き、県内のちょうちんを使うことをテーマとする。  
お話、脚本、人形、大道具小道具の製作、作曲、歌、演出に至るまですべて研鑽を積みながら劇団員で制作。  
ちょうちんボードビルと人形劇で構成した公演を幼稚園や保育園で行い、公演場所は県内各地に広がる。
2. 新潟市芸術文化振興財団主催「第一回アートプロデュース講座」に参加、学んだことを基に「わくわく・にいがたパペットカーニバル」を企画運営し4回開催する。それに先立ち、県内の子ども文化に関わるグループのネットワークを作り「子ども文化創造の会」を立ち上げる。(現在は解散している)  
新潟県保育士会魚沼支部主催の人形劇講座(平成11、12年)、新潟県立女子短期大学人形劇講座研修会(平成12年)の講師を務める。最近は年長児の人形劇講座も始め好評を得ている。
3. 「ちょうちん座のちょうちんは子どもたちをてらします」のキャッチコピー通り、子どもたちが豊かな感性を持ち夢と希望を感じられるよう願うものである。そのため当劇団は人形劇の内容や公演形態、活動形態など常により良いものを目指し、団員が一丸となって真摯に活動に取り組んできた。チケット販売の公演が少ないため一般周知はあまりされていないのかもしれないが、幼稚園や保育園には人気の劇団である。